

添付書類により当該経営改善計画書記載事項が把握可能である場合には、その旨を記載すれば足りる。

様式第3号の(2)

経営改善計画書(法人)

農業協同組合
(株)日本政策金融公庫

} 等 御中

住所

法人名・代表者名

年 月 日

1 計画期間 年度～ 年度

2 法人の概要

設立年月 | 年 月 | 資本金 | 千円 |

構成員氏名	年齢	役職 担当	法人従事 日数	出資 口数	目標年の状況

構成戸数 | 戸 | 常時雇用 | 人 | 臨時雇用 | 人 |

3 経営規模

田 (うち借地)	a (a)
畑 (うち借地)	a (a)
樹園地 (うち借地)	a (a)
採草放牧地 (うち借地)	a (a)
施設面積	棟 m ²
常時飼養家畜	種類 頭、羽

(添付書類)最近3か年の決算書(付属明細書を含む)

1. これまでの経営状況はどうなっているのか(経営実績)

(金額単位:千円)

(1)経営者の能力、経営力を背景とした生産、損益、資金繰り実績

			3年前	2年前	前年					
売上			0	0	0		3年前	2年前	前年	
(記入例)水稲	共済加入の有無 有 無	経営規模				単収				
		生産量				単価				
		売上高				変動理由				
	(記入例)だいこん	共済加入の有無 有 無	経営規模				単収			
			生産量				単価			
(記入例)りんご	共済加入の有無 有 無	経営規模				変動理由				
		生産量				単収				
	共済加入の有無 有 無	経営規模				単価				
		生産量				変動理由				
	共済加入の有無 有 無	経営規模				単収				
		生産量				単価				
	共済加入の有無 有 無	経営規模				変動理由				
		生産量				単収				
	共済加入の有無 有 無	売上高				単価				
		売上高				変動理由				
収入保険の加入の有無	有・無		-	-	-	(注)変動理由は災害、病害等簡潔に記載。				
その他()										
売上原価			0	0	0					
機首商製品棚卸高						法人の前年売上高 A 千円				
当期商品仕入高						農業に係る前年の売上高 B 千円				
当期製品製造原価			0	0	0	B / A %				
		材料費								
		労務費								
		賃借料								
		その他経費								
		(減価償却)								
期末商製品棚卸高										
売上総利益			0	0	0					
販売費・一般管理費			0	0	0					
		役員報酬								
		その他人件費								
		出荷販売経費								
		減価償却費								
営業利益			0	0	0					
営業外利益										
営業外費用										
		支払利息								
経常利益			0	0	0					
税引前当期利益										
法人税等充当額										
税引後当期利益			0	0	0					
償還財源			0	0	0					
償還金(元本)										
差引余剰			0	0	0	税引後当期利益 + 減価償却費 - 償還金				
施設・機械等の設備投資										
農業負債(短期)										
農業負債(長期)										
農外負債										
計			0	0	0					

(2)経営力を背景とした財務内容(資産負債バランス)

項目	金額	算出基礎
流動資産		預貯金(), 売掛金(), 受取手形(), 棚卸()
固定資産		土地(), 建物()
繰延資産		
資産合計		
流動負債		短期借入金(), 買掛金(), 支払手形()
固定負債		長期借入金()
資本		資本金(), 法定準備金(), 剰余金()

保証債務

参考: 法人の構成員が当該法人に貸与している土地の価格の合計

千円

(3)経営上の特徴、工夫しているところ等があれば記載

(4)経営上の問題点は何か

(営農類型:)

項目	問題点
技術レベル	
単収	
品質・単価	
経営規模	
コスト	
生産方法	
販売方法	
加工流通	
その他	

(注)各項目に、具体的内容をご記入下さい。

なお、自然災害、価格動向の変動等(リスク)への備えに関する課題がある場合は、「その他」欄へご記入ください。

(5)負債償還に支障を来した原因は何か

2. 経営の改善を図るために、どの点をどのように改善していくのか / それは実行可能か

(1)経営改善を図るための方策(1の(4)の経営上の問題点を踏まえ、その改善方策を具体的に記載)

(2)経営改善計画の算出基礎
(耕種)

作目	実績		目標		改善のための具体的方策
	単収	単価	単収	単価	

(3)前向き投資の内容と資金調達

投資時期	投資内容	事業費	新設/更新	借入時期	借入先	資金名	金額	償還(据置)
計								

(注) 農業経営負担軽減支援資金を借り入れる場合は、経営改善計画を的確に実施する観点から、その達成上不可欠な投資以外は極力行わないこと。

(4)整理しようとする負債の内容

借入先	資金名	金額	利率	償還(据置)
計				

(5) 現在の融資先が行っている又は行おうとしている条件緩和の内容

借入先	資金名	金額	利率	条件緩和の内容

参考(2.(2)をご記入されるにあたり、耕種以外の営農類型の方はここにご記入ください。)

(酪農)

区分	単位	実績	目標	改善のための具体的方策
経産牛1頭当り乳量	kg/頭			
乳価	円/kg			
乳飼比	%			
濃厚飼料総給与量	t/年			
濃厚飼料平均価格	円/kg			
粗飼料総給与量	t/円			

(肉用牛)

品種(該当品種に)		和牛、F1		乳用種、和牛、F1		改善のための具体的方策
区分	単位	実績	目標	実績	目標	
素牛	導入頭数	頭/年				
	導入月齢	か月				
	導入価格	千円/頭				
販売牛	販売月齢	か月				
	販売体重	kg/頭				
	販売価格	千円/頭				
枝肉ランク	%	A4以上	A4以上	B2以上	B2以上	
濃厚飼料総給与量	t/年					
濃厚飼料平均価格	円/kg					
粗飼料総給与量	t/年					

(養豚)

区分	単位	実績	目標	改善のための具体的方策
種豚の品種				
母豚1頭当り年間産子数	頭/年			
母豚平均分娩回数	回/年			
販売子豚	出荷日令	日		
	出荷体重	kg		
肥育豚	出荷日令	日		
	出荷体重	kg		
上物率	%			
肥育豚販売手数料	円/頭			
飼料総給与量	t			
飼料要求率				

(採卵鶏)

区分	単位	実績	目標	改善のための具体的方策
鶏種				
導入ヒナ	日令	日		
	価格	円/羽		
年間導入羽数	千羽			
育成率	%			
淘汰方法				
産卵期間	か月			
飼料総給与量	t			
飼料要求率				
G.P.経費	円/kg			

(ブロイラー)

区分	単位	実績	目標	改善のための具体的方策
鶏種				
ヒナ購入価格	円/羽			
鶏舎延坪数	坪			
坪当たり常時飼養羽数	羽/坪			
餌付回数	回/年			
餌付羽数	千羽/年			
育成率	%			
出荷日令	日			
出荷体重	kg/羽			
飼料総給与量	t			
飼料要求率				

3. 計画が実行された場合に収益はどうか、融資返済は可能か

		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	10年目
売上		0	0	0	0	0	0
記入例 水 稲	経営規模						
	生産量						
	売上高						
	経営規模						
	生産量						
	売上高						
	経営規模						
	生産量						
	売上高						
	経営規模						
	生産量						
	売上高						
	経営規模						
	生産量						
	売上高						
その他()							
売上原価		0	0	0	0	0	0
機首商製品棚卸高							
当期商品仕入高							
当期製品製造原価		0	0	0	0	0	0
	材料費						
	労務費						
	賃借料						
	その他経費						
	(減価償却)						
期末商製品棚卸高							
売上総利益		0	0	0	0	0	0
販売費・一般管理費		0	0	0	0	0	0
	役員報酬						
	その他人件費						
	出荷販売経費						
	減価償却費						
営業利益		0	0	0	0	0	0
営業外利益							
営業外費用							
	支払利息						
経常利益		0	0	0	0	0	0
税引前当期利益							
法人税等充当額							
税引後当期利益		0	0	0	0	0	0
償還財源		0	0	0	0	0	0
償還金(元本)							
差引余剰		0	0	0	0	0	0
施設・機械等の設備投資							
農業負債(短期)							
農業負債(長期)							
農外負債							
計		0	0	0	0	0	0

(別表)負債整理計画
【負債整理前】

区分	資金名	当初借入額	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目					
								元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息
農業短期計																															
農業長期計		1																													
		2																													
		3																													
		4																													
		5																													
		6																													
		7																													
		8																													
		9																													
		10																													
農業外計																															
総計A																															

【負債整理後】																															
区分	資金名	借入年月	最終年月	償還方法	残高	金利	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		7年目		8年目		9年目		10年目		備考				
							元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息	元金	利息		元金	利息		
農業短期計																															
農業長期計																															
農業外計																															
総計B																															
【差引軽減額】																															
総計A - 総計B																															

注1 「整理番号」欄は、負債整理前と負債整理後を照合するための整理番号であり、借入債務(証書等)毎に整理すること。
 2 負債整理後については、農業経営負担軽減支援資金、経営体育成強化資金の「備考」欄に、負債整理の対象とした負債整理前の資金の整理番号を記入する。